

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		・専用のデスクの設置、パーテーションを用いる等の工夫を行う事で適切にスペースの確保ができています。 ・児童が利用するスペースとして、プレイルームとセンサリールームの2室、設けています。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	1		・常勤者だけでなく、非常勤者を含めた人員配置を行い、配置基準を満たす事が出来ている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	1	・完全バリアフリー化は行っていないが、段差を無くし事故防止に努めています。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		3	1	・計画、実施、評価、改善を意識し支援者会等を開いているが、もう少し会議の時間が欲しく感じます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	1	・アンケート調査からではないが、保護者さんの意向等は把握し、要望に応えさせていただくよう努めています。また事業所側から保護者さんに定期的に伺い立てるようにしています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	2	1	・事業所の会報での公開は行っていないが、ホームページには毎年公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	1	・外部評価までは至っていないが、支援向上の為、定期的に法人内で会議を行っています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		・今年度の研修参加はコロナウイルス感染を危惧し、リモート参加の研修のみを受講。
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・アセスメント及び、定期的にモニタリングを行い、ご家庭のニーズと該当児童の課題を分析し個別支援計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		1	・事業所独自のアセスメントシートを使って聞き取りは行っている。標準化されたアセスメントツールとの間に、一般的に連想するアセスメントツールとして発達指数、社会生活年齢、社会生活指数などの検査に用いるアセスメントツールを思い浮かべるが、当事業所では行っていない。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	2	1	・日々の活動をプログラム化したものとしての確立はできていない。 ・イベント、行事ごととして行うプログラムについては立案、協議を行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	1	・工夫に努めているが、同じような内容になってしまうことがあります。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1	1	・個別課題への取り組みは必要と判断し、一定固定化して取り組んでいます、平日、休日、長期休暇に応じてきめ細やかに設定はしていない。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		・日々の状況や、保護者からの様子報告を踏まえて、作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		・支援内容や送迎の配置、役割分担を行っているが、児童の様子によっては急遽、変更する場合があります。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		・その日の児童の様子、支援の内容を記録し、翌日の支援開始前に振り返りを行っている。また、記録した用紙を事業所内保管し、全職員がいつでも振り返れるようにしています。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	・利用児童全て、来所利用の度に記録し、振り返った際に検証することが出来るよう情報を残すようにしている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	・少なくとも半年に一度の面談などモニタリングを行い、個別支援計画の見直しは行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3	・組み合わせさせて取り組めるように努めています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	・児童発達支援管理責任者のみだけでなく、場合によっては、現場支援員も同行させていただいています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	・学校への送迎時に対応される先生と情報共有、また、書面記載での下校時間確認を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	2	・現在、特別な医療的ケアを必要とする児童の利用がありませんが、医療的ケアが必要な児童は保護者さんと情報共有し、必要であれば主治医等に連絡できるような体制を整えています。 ・主治医意見書等必要な書類を個人別に保管しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		2	2	・保育園や幼稚園等、直接的なやりとりは少ないですが、相談支援専門員の方を通じて、情報共有、相互理解に努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			・担当者会への参加はもちろんのこと、引継ぎ、申し送りの為の様子報告を行っています。 ・情報共有が円滑にできるよう、情報提供書を作成しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	1	・感染予防対策の為、参加できていません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	3	・公園等の外出先にて交流する機会はあるが、設けてはいないです。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	3	・積極的には参加できていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・事業所と保護者間で使用している連絡帳に様子の記載。また、送迎時に口頭での様子報告を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		・保護者からの相談に応じて、対応させていただいています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		・重要事項説明書、契約書に記載。また、契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		・極力、話を聞かせていただけそうな機会を作り、お声掛けさせていただいています。また、助言もさせていただいています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	1	・過去には保護者参加型の行事ごとを開催し、保護者同士の交流の場を設けてきましたが、感染予防の為、開催できない状況が続いています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		・苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員の苦情解決委員会を設けており、迅速な対応ができるよう整備しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1		・定期的な会報は発行していないが、必要に応じて書面にて発信しています。また、月の行事予定は連絡帳にて内容を伝達しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			・細心の注意をはらっています。

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・児童、保護者さんの状況、状態に応じて配慮するよう心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	・現在は図れていないですが、今後、地域に開かれた事業運営を図れるよう検討したいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3		・事業所内に書面にて各マニュアルを閲覧できるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3	1	・救出訓練までは行えていません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		3	1	・虐待等防止の為に研修への応募はしているが、感染予防の為、参加できていません。 ・事業所内での職員研修を実施予定です。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2	1	・現在、身体拘束を行い行動制御が必要な児童が在籍していない事と、身体拘束が発生しないような支援を心がけています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1	・医師からの直接の指示書には基づいていないですが、保護者からの情報提供と支援方法の範囲で対応しています。 ・アレルギー反応が出ないように徹底して支援を行うよう心がけています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3	1	・ヒヤリハットの作成を必要とする事例が起こっていないので作成していませんが、対応できるように整備はしています。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	3		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4		
適切 な 支 援 の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	14	1	1	
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	14	1	1	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	7	3	
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			

※裏面に続きます

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	9	2	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	3		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	6	1	
	14	個人情報に十分注意しているか	14	2		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	6		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	6		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	1	
	18	事業所の支援に満足しているか	14	1	1	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。